

BDR Pharmaceuticals International、 **Acronis Cyber Protect** への 移行で、設備投資を 30%、 運用コストを 12% 削減

インドの製薬会社、アクロニスの導入により
目標復旧時点、目標復旧時間を劇的に改善し、
帯域幅要件も 10% 削減

背景

BDR Pharmaceuticals International（以下 BDR Pharmaceuticals）は、がん治療、救命・集中治療、婦人科、神経科向けの医薬品原薬や新薬製剤を製造する、BDR グループの一員であり、国際的に知られる製薬企業です。インドのムンバイに拠点を構える同社は、新薬開発のための研究開発に多額の投資を行っています。

生成されるデータは極めて機密性が高く、BDR Pharmaceuticals の事業を監督する FDA などの規制当局のコンプライアンスに準拠した、安全性と耐障害性に優れたインフラが求められています。以前は、Synology 社製の NAS デバイスを使用してバックアップと復元をしていましたが、CTO のヴィラル・バヴサール氏は 25 の重要システムと 3 TB のデータを支えるクラウドに特化した新しいインフラを構築したいと考えていました。

課題

「既存の NAS ソリューションはバックアップが遅く、帯域幅を大量に消費し、復元も複雑で時間と労力がかかっていました。また、インフラの状態を把握するのに必要な可視性が欠けていたのです」とバヴサール氏は述べています。結果として、バヴサール氏のチームが RPO の指標を達成できたのは、全体の約 50% にとどまりました。

新規のクラウド中心のインフラを検討するにあたり、バヴサール氏には必須の要件がいくつかありました。「セキュリティはもっとも重要です。データは常に漏洩、マルウェア、ウイルスから保護されなければなりません。FDA のデータ整合性要件など、厳格な規制にも遵守する必要があります。RPO と RTO の指標を改善し、ダウンタイムをほぼゼロに抑えるとともに、インフラ全体をしっかりと可視化したいと考えています」とバヴサール氏は述べています。

課題

- ・ 目標復旧時点（RPO）指標の達成率は 50% にとどまっていた
- ・ バックアップと復元処理が複雑で、時間と労力を要していた
- ・ インフラの可視性が低い

要件

- ・ 漏洩、マルウェア、ウイルスからのデータの保護
- ・ 規制当局へのコンプライアンスの準拠
- ・ 業務効率の改善

保護対象

- ・ 25 の重要なシステム
- ・ 3 TB のデータ

成果

- ・ 設備投資と運用コストを削減
- ・ バックアップに必要な作業時間を半減
- ・ ほぼ完全に目標復旧時点指標を実現し、目標復旧時間を約 30% 改善

ソリューション — ACRONIS CYBER PROTECT

Acronis Cyber Protect は、データ保護とサイバーセキュリティをひとつに統合した、他に類を見ないソリューションであり、機械学習によるインテリジェンスも活用しています。また、Microsoft 365 をはじめ、20 種類を超える仮想 / 物理 / クラウドプラットフォームに対応し、バックアップと復元をサポートしています。さらに、バックアップデータを活用して検出精度を高め誤検知を防ぐ、脅威の種類を問わないマルウェア対策機能も統合されています。

次世代のフルスタック型マルウェア対策と、脆弱性診断やパッチ管理などシンプルかつ包括的な保護管理ツールを備えており、Acronis Cyber Protect は中小企業が「予防、検出、対応、復元、フォレンジック」といったセキュリティ機能を、簡単かつ効率的に導入できるよう支援します。これらすべての機能は単一のコンソールを通じて提供・管理されるため、複数のベンダーの製品を組み合わせることで発生するライセンス、展開、テスト、トレーニングにかかる複雑さやコスト増を軽減できます。

導入効果 — 財務と運用面の劇的な改善

Acronis Cyber Protect を導入したことで、BDR Pharmaceuticals は財務および運用面の業績が大きく改善しました。財務面では、設備投資を 30%、運用コストを 12% 削減しました。これらの業務改善は、Acronis を導入することで実現された効率化の成果です。

「バックアップインフラの維持に必要な作業時間を半分に短縮し、帯域幅の使用量も 10% 削減できました。Acronis を導入する前は、1 GB のバックアップに最大 4 分かかっていましたが、いまでは 1 分で完了します」とバヴサール氏は述べています。バックアップ速度の向上により、バヴサール氏の組織は目標復旧時点指標 (RPO) をほぼ完全に達成し、目標復旧時間 (RTO) も 約 30% 改善されました。

また、Acronis Cyber Protect によって、バヴサール氏のチームが求めていた可視性が確保され、組織全体の重要指標の達成が支援されました。「アクロニスのダッシュボードは、バックアップと復元の状態を完全に可視化してくれます。必要な情報がひと目で確認できます。

アクロニスのおかげで、バックアップはより高速で効率的、かつ安全になりました。多くのサーバーを並行でバックアップでき、バックアップの頻度も増やせました。現在は、Acronis Cloud にバックアップしているためリモートでのデータ管理ができるようになり、重要な業務向

けに Acronis Cyber Disaster Recovery の導入も検討しています」とバヴサール氏は述べています。

アクロニスについて

アクロニスは、マネージドサービスプロバイダー (MSP)、中小企業 (SMB)、およびエンタープライズ企業の IT 部門向けに、ネイティブに統合された サイバーセキュリティ、データ保護、およびエンドポイント管理を提供するグローバルなサイバープロテクション企業です。アクロニスの効率性に優れたソリューションは、最小限のダウンタイムで最新のサイバー脅威を特定、防止、検出、対応、修復、復元し、データの完全性とビジネスの継続性を確保するように設計されて

います。アクロニスは、多様で分散した IT 環境のニーズを満たす独自の機能により、MSP 向けに市場で最も包括的なセキュリティソリューションを提供しています。

アクロニスは 2003 年にシンガポールで設立されたスイス企業です。アクロニスは、世界 15 カ所のオフィスと 45 カ国以上で拠点を擁しており、Acronis Cyber Protect ソリューションは 150 カ国に 26 言語で提供され、2 万社を超えるサービスプロバイダーで利用されており、75 万社を超える企業を保護しています。詳細は、acronis.com をご覧ください。

「アクロニスの
ダッシュボードで、
バックアップと
復元プロセスの状態を
完全に把握できます。
アクロニスを導入してから、
バックアップは
より高速で効率的、
そして安全になりました」

BDR Pharmaceuticals、
CTO、ヴィラル・バヴサール氏